

平成29年11月1日

各 位

会社名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社  
(管理会社コード：16714)  
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅  
問合せ先 業務本部 山口 節一  
(TEL：03-5208-5211)

上場ETF(管理会社：シンプレクス・アセット・マネジメント)に関する日々の開示事項

シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社を管理会社として上場するETF銘柄について、以下のとおり平成29年10月31日の状況をご報告します。

上場ETF銘柄(15銘柄)

掲載番号	銘柄名	銘柄コード	上場取引所
1	<a href="#">WTI原油価格連動型上場投信</a>	1671	東証
2	<a href="#">Simple-X NYダウ・ジョーンズ・インデックス上場投信</a>	1679	東証
3	<a href="#">JASDAQ-TOP20上場投信</a>	1551	東証
4	<a href="#">マザーズ・コア上場投信</a>	1563	東証
5	<a href="#">TOPIXブル2倍上場投信</a>	1568	東証
6	<a href="#">TOPIXベア上場投信</a>	1569	東証
7	<a href="#">中国H株ブル2倍上場投信</a>	1572	東証
8	<a href="#">中国H株ベア上場投信</a>	1573	東証
9	<a href="#">日経平均ブル2倍上場投信</a>	1579	東証
10	<a href="#">日経平均ベア上場投信</a>	1580	東証
11	<a href="#">TOPIXベア2倍上場投信</a>	1356	東証
12	<a href="#">日経平均ベア2倍上場投信</a>	1360	東証
13	<a href="#">JPX日経400ブル2倍上場投信(レバレッジ)</a>	1467	東証
14	<a href="#">JPX日経400ベア上場投信(インバース)</a>	1468	東証
15	<a href="#">JPX日経400ベア2倍上場投信(ダブルインバース)</a>	1469	東証

\*各銘柄の状況につきましては、次ページ以降をご参照ください。なお、各銘柄名をクリックしていただくと、各銘柄の状況が表示されます。

以 上

会社名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社  
(管理会社コード:16714)  
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅  
(銘柄コード:1671)  
問合せ先 業務本部 山口 節一  
(TEL:03-5208-5211)

## 『WT I 原油価格連動型上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成29年10月31日

1. 上場ETFの上場受益権口数  
(開示基準日現在)

16,603,000 口

2. 上場ETFの純資産総額  
(開示基準日現在)

39,022,174,930 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額  
(開示基準日現在)

2,350 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率  
(開示基準日現在)

0.04 %

$$\text{乖離率} = \left( \frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産総額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{円換算した特定の指標の終値}}{\text{円換算した前営業日の特定の指標の終値}} \right) \times 100 (\%)$$

5. 指標の特徴や留意点等

○原資産等の価格を利用する指標との差異  
対象指標は、現物の原油価格ではなく、原油先物取引の価格を参照しています。原油先物取引の価格には、保管コスト（コスト・オブ・キャリー）等が反映されることにより、現物の原油価格を参照する場合と比べて投資成果が下回るおそれがあります。

○ロールオーバーに伴う損益について  
対象指標を構成する原油先物取引において、通常、限月間に保管コスト等を反映した価格差があります。期近の先物価格よりも期先の先物価格が高くなっていく順軌の状態（以下「コンタンゴ」といいます。）において、保管コスト等を反映した先物価格の時間的価値が減価する場合には、次限月以降の限月への乗換え（以下「ロールオーバー」といいます。）に伴って損失が発生する場合があります。一方、期近の先物価格よりも期先の先物価格が低くなっていく逆軌の状態（「バックワーデーション」といいます。）においては、ロールオーバーに伴って収益が発生する場合があります。

○留意すべき投資スタイル（中長期的な投資）  
コンタンゴの状態が多くなる場合等、ロールオーバーに伴う損失が累積すること等によって対象指標が減価するおそれがあるため、中長期的な投資を行う場合には留意が必要です。

○原油先物取引が限月の最終取引日近くとなり、銘柄入れ替えを行う際に負担する売買コストが、基準価額の変動率とのかい離を生じさせる要因になる可能性があります。

○信託報酬等のコスト負担が、基準価額の変動率とのかい離を生じさせる要因になります。

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社  
(管理会社コード:16714)  
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅  
(銘柄コード:1679)  
問合せ先 業務本部 山口 節一  
(TEL:03-5208-5211)

『Simple-X NYダウ・ジョーンズ・インデックス上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成29年10月31日

1. 上場ETFの上場受益権口数  
(開示基準日現在)

31,000 口

2. 上場ETFの純資産総額  
(開示基準日現在)

748,816,176 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額  
(開示基準日現在)

24,155 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率  
(開示基準日現在)

-0.03 %

$$\text{乖離率} = \left( \frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産総額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{円換算した特定の指標の終値}}{\text{円換算した前営業日の特定の指標の終値}} \right) \times 100 (\%)$$

以 上

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社  
(管理会社コード:16714)  
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅  
(銘柄コード:1551)  
問合せ先 業務本部 山口 節一  
(TEL:03-5208-5211)

『JASDAQ-TOP20上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成29年10月31日

1. 上場ETFの上場受益権口数  
(開示基準日現在)

222,041 口

2. 上場ETFの純資産総額  
(開示基準日現在)

1,231,979,956 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額  
(開示基準日現在)

5,548 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率  
(開示基準日現在)

-0.01 %

$$\text{乖離率} = \left[ \frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 設定および交換にかかる株式のポートフォリオ (別紙参照)

## JASDAQ-TOP20上場投信

	株価指数終 値	日次 騰落率	一口あたりの 純資産額	日次 騰落率	乖離率	受益権総口数	純資産総額
2017/08/31	4,945.21	1.19%	4,988	1.18%	-0.02%	258,157	1,287,689,721
2017/09/01	4,998.91	1.09%	5,042	1.08%	0.00%	258,157	1,301,628,718
2017/09/04	4,902.50	-1.93%	4,945	-1.92%	0.00%	258,157	1,276,632,302
2017/09/05	4,713.28	-3.86%	4,755	-3.84%	0.02%	258,157	1,227,611,421
2017/09/06	4,773.59	1.28%	4,816	1.28%	0.00%	258,157	1,243,225,844
2017/09/07	4,790.18	0.35%	4,832	0.33%	-0.02%	258,157	1,247,517,212
2017/09/08	4,760.68	-0.62%	4,803	-0.60%	0.02%	258,157	1,239,868,550
2017/09/11	4,861.86	2.13%	4,904	2.10%	-0.02%	258,157	1,266,055,898
2017/09/12	5,000.14	2.84%	5,043	2.83%	-0.01%	258,157	1,301,868,817
2017/09/13	5,071.90	1.44%	5,115	1.43%	-0.01%	258,157	1,320,448,249
2017/09/14	5,059.68	-0.24%	5,103	-0.23%	0.01%	258,157	1,317,276,907
2017/09/15	5,060.30	0.01%	5,103	0.00%	-0.01%	258,157	1,317,428,845
2017/09/19	5,194.51	2.65%	5,238	2.65%	-0.01%	249,121	1,304,833,878
2017/09/20	5,160.40	-0.66%	5,203	-0.67%	-0.01%	249,121	1,296,292,941
2017/09/21	5,123.98	-0.71%	5,167	-0.69%	0.01%	249,121	1,287,175,966
2017/09/22	5,042.01	-1.60%	5,085	-1.59%	0.01%	249,121	1,266,673,414
2017/09/25	5,114.99	1.45%	5,158	1.44%	-0.01%	249,121	1,284,865,599
2017/09/26	5,023.34	-1.79%	5,066	-1.78%	0.01%	249,121	1,261,943,892
2017/09/27	5,090.49	1.34%	5,140	1.46%	0.12%	249,121	1,280,440,424
2017/09/28	5,200.34	2.16%	5,250	2.14%	-0.02%	249,121	1,307,880,304
2017/09/29	5,229.92	0.57%	5,280	0.57%	0.00%	249,121	1,315,256,131
2017/10/02	5,214.56	-0.29%	5,264	-0.30%	-0.01%	249,121	1,311,411,297
2017/10/03	5,195.04	-0.37%	5,245	-0.36%	0.01%	249,121	1,306,518,305
2017/10/04	5,141.42	-1.03%	5,191	-1.03%	0.00%	249,121	1,293,100,494
2017/10/05	5,119.30	-0.43%	5,168	-0.44%	-0.01%	249,121	1,287,554,703
2017/10/06	5,186.67	1.32%	5,236	1.32%	0.00%	227,200	1,189,603,137
2017/10/10	5,222.24	0.69%	5,271	0.67%	-0.02%	227,200	1,197,647,121
2017/10/11	5,198.73	-0.45%	5,248	-0.44%	0.01%	227,200	1,192,277,661
2017/10/12	5,254.12	1.07%	5,303	1.05%	-0.02%	227,200	1,204,880,689
2017/10/13	5,308.28	1.03%	5,357	1.02%	-0.01%	227,200	1,217,203,655
2017/10/16	5,289.69	-0.35%	5,339	-0.34%	0.01%	227,200	1,212,924,658
2017/10/17	5,337.71	0.91%	5,387	0.90%	-0.01%	227,200	1,223,847,585
2017/10/18	5,327.64	-0.19%	5,376	-0.20%	-0.02%	227,200	1,221,540,524
2017/10/19	5,288.46	-0.74%	5,337	-0.73%	0.01%	227,200	1,212,600,943
2017/10/20	5,255.97	-0.61%	5,305	-0.60%	0.01%	227,200	1,205,192,963
2017/10/23	5,316.50	1.15%	5,365	1.13%	-0.02%	222,041	1,191,285,147
2017/10/24	5,334.79	0.34%	5,383	0.34%	-0.01%	222,041	1,195,349,911
2017/10/25	5,330.95	-0.07%	5,380	-0.06%	0.02%	222,041	1,194,489,860
2017/10/26	5,390.02	1.11%	5,439	1.10%	-0.01%	222,041	1,207,634,701
2017/10/27	5,454.40	1.19%	5,503	1.18%	-0.02%	222,041	1,221,959,452
2017/10/30	5,458.47	0.07%	5,507	0.07%	0.00%	222,041	1,222,850,158
2017/10/31	5,499.55	0.75%	5,548	0.74%	-0.01%	222,041	1,231,979,956

## JASDAQ-TOP20上場投信(交換に係わる交換口数)

※平成29年11月2日は交換不可日のため、受け付けておりません

## JASDAQ-TOP20上場投信(設定ポートフォリオ)

※平成29年11月2日は設定不可日のため、受け付けておりません

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社  
(管理会社コード:16714)  
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅  
(銘柄コード:1563)  
問合せ先 業務本部 山口 節一  
(TEL:03-5208-5211)

『マザーズ・コア上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成29年10月31日

1. 上場E T Fの上場受益権口数  
(開示基準日現在)

249,212 口

2. 上場E T Fの純資産総額  
(開示基準日現在)

954,763,586 円

3. 上場E T Fの一口あたりの純資産額  
(開示基準日現在)

3,831 円

4. 上場E T Fの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率  
(開示基準日現在)

0.00 %

$$\text{乖離率} = \left[ \frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 設定および交換にかかる株式のポートフォリオ (別紙参照)

以 上

マザーズ・コア上場投信

日付	株価指数終 値	日次 騰落率	一口あたりの 純資産額	日次 騰落率	乖離率	受益権総口数	純資産総額
2017/08/24	3,760	-1.38%	3,700	-1.39%	-0.01%	212,412	785,996,538
2017/08/25	3,807	1.25%	3,746	1.24%	0.00%	212,412	795,762,744
2017/08/28	3,808	0.03%	3,747	0.03%	0.00%	212,412	795,929,566
2017/08/29	3,800	-0.19%	3,741	-0.16%	0.03%	212,412	794,564,617
2017/08/30	3,848	1.24%	3,787	1.23%	-0.01%	212,412	804,417,142
2017/08/31	3,853	0.13%	3,792	0.13%	0.00%	212,412	805,485,581
2017/09/01	3,899	1.20%	3,838	1.21%	0.01%	212,412	815,164,287
2017/09/04	3,785	-2.94%	3,725	-2.94%	0.00%	224,186	835,055,136
2017/09/05	3,677	-2.85%	3,619	-2.85%	0.01%	227,130	821,938,695
2017/09/06	3,669	-0.21%	3,611	-0.22%	-0.01%	227,130	820,232,048
2017/09/07	3,610	-1.60%	3,554	-1.58%	0.02%	227,130	807,160,256
2017/09/08	3,592	-0.51%	3,536	-0.51%	0.01%	227,130	803,020,597
2017/09/11	3,628	1.01%	3,571	0.99%	-0.02%	227,130	811,114,700
2017/09/12	3,718	2.47%	3,659	2.46%	0.00%	230,074	841,848,453
2017/09/13	3,740	0.59%	3,681	0.60%	0.01%	235,962	868,499,671
2017/09/14	3,696	-1.18%	3,637	-1.20%	-0.01%	235,962	858,246,037
2017/09/15	3,684	-0.31%	3,626	-0.30%	0.01%	243,323	882,232,465
2017/09/19	3,726	1.12%	3,666	1.10%	-0.02%	243,323	892,042,757
2017/09/20	3,700	-0.69%	3,641	-0.68%	0.01%	243,323	885,864,738
2017/09/21	3,774	2.00%	3,713	1.98%	-0.03%	243,323	903,562,275
2017/09/22	3,756	-0.47%	3,696	-0.46%	0.02%	243,323	899,265,124
2017/09/25	3,763	0.20%	3,703	0.19%	-0.01%	243,323	900,959,914
2017/09/26	3,697	-1.76%	3,637	-1.78%	-0.02%	249,212	906,502,340
2017/09/27	3,742	1.22%	3,702	1.79%	0.56%	249,212	922,634,708
2017/09/28	3,761	0.51%	3,721	0.51%	0.01%	249,212	927,257,932
2017/09/29	3,790	0.75%	3,748	0.73%	-0.02%	249,212	934,128,786
2017/10/02	3,765	-0.64%	3,724	-0.64%	0.00%	249,212	928,154,686
2017/10/03	3,779	0.35%	3,737	0.35%	0.00%	249,212	931,375,130
2017/10/04	3,740	-1.03%	3,699	-1.02%	0.02%	249,212	921,802,231
2017/10/05	3,729	-0.27%	3,689	-0.27%	0.00%	249,212	919,293,642
2017/10/06	3,738	0.24%	3,697	0.22%	-0.02%	249,212	921,415,695
2017/10/10	3,882	3.84%	3,838	3.81%	-0.02%	249,212	956,436,708
2017/10/11	3,865	-0.43%	3,822	-0.42%	0.01%	249,212	952,372,926
2017/10/12	3,930	1.67%	3,885	1.65%	-0.02%	249,212	968,132,847
2017/10/13	3,857	-1.86%	3,813	-1.85%	0.01%	249,212	950,227,718
2017/10/16	3,795	-1.60%	3,752	-1.60%	0.00%	249,212	935,028,567
2017/10/17	3,786	-0.23%	3,743	-0.24%	-0.01%	249,212	932,840,829
2017/10/18	3,781	-0.13%	3,738	-0.13%	0.00%	249,212	931,565,737
2017/10/19	3,810	0.76%	3,766	0.75%	-0.01%	249,212	938,588,564
2017/10/20	3,783	-0.70%	3,740	-0.69%	0.01%	249,212	932,049,387
2017/10/23	3,874	2.40%	3,829	2.38%	-0.02%	249,212	954,259,763
2017/10/24	3,880	0.15%	3,835	0.16%	0.00%	249,212	955,714,101
2017/10/25	3,906	0.66%	3,860	0.65%	-0.01%	249,212	961,984,891
2017/10/26	3,892	-0.36%	3,846	-0.36%	0.00%	249,212	958,538,107
2017/10/27	3,903	0.30%	3,858	0.31%	0.01%	249,212	961,378,156
2017/10/30	3,884	-0.48%	3,839	-0.49%	-0.01%	249,212	956,733,015
2017/10/31	3,876	-0.21%	3,831	-0.21%	0.00%	249,212	954,763,586



## マザーズ・コア上場投信(交換に係わる交換口数)

※平成29年11月2日は交換不可日のため、受け付けておりません

## マザーズ・コア上場投信(設定ポートフォリオ)

※平成29年11月2日は設定不可日のため、受け付けておりません

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社  
(管理会社コード：16714)  
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅  
(銘柄コード：1568)  
問合せ先 業務本部 山口 節一  
(TEL：03-5208-5211)

## 『TOPIXブル2倍上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日：平成29年10月31日

1. 上場ETFの上場受益権口数  
(開示基準日現在)

550,000 口

2. 上場ETFの純資産総額  
(開示基準日現在)

10,672,756,151 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額  
(開示基準日現在)

19,405 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率  
(開示基準日現在)

-0.29 %

$$\text{乖離率} = \left[ \frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

### 5. 連動対象指標の特徴と留意点

TOPIXレバレッジ(2倍)指数(対象指標)は、下記の計算式を用いて原指標であるTOPIX(配当なし)の前日比変動率(%)\*に対して2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

\* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値 = 前日の指数値 × (1 + 2倍 × TOPIX(配当なし)の前日比変動率)

※TOPIXレバレッジ(2倍)指数については、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるレバレッジ型指標の主な特徴および主な留意点

・TOPIXレバレッジ(2倍)指数は、変動率がTOPIX(配当なし)(以下、「TOPIX」といいます。)の日々の変動率の2倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はTOPIXの2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、TOPIXの変動率の2倍以上又は未滿となる場合があります。

・TOPIXレバレッジ(2倍)指数は、TOPIXが上昇局面においては、より大きなリターンを狙うことが可能ですが、下落局面においては、TOPIXより大きく下落する傾向があります。また、TOPIXが上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりTOPIXレバレッジ(2倍)指数は逓減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とレバレッジ型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

## TOPIXブル2倍上場投信

開示基準日におけるTOPIX先物取引の買建玉 17年12月限	1,256 単位
開示基準日における追加申込	20,000 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社  
(管理会社コード:16714)  
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅  
(銘柄コード:1569)  
問合せ先 業務本部 山口 節一  
(TEL:03-5208-5211)

## 『TOPIXベア上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成29年10月31日

1. 上場ETFの上場受益権口数  
(開示基準日現在)

1,566,000 口

2. 上場ETFの純資産総額  
(開示基準日現在)

4,988,990,610 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額  
(開示基準日現在)

3,186 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率  
(開示基準日現在)

0.16 %

$$\text{乖離率} = \left[ \frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

### 5. 連動対象指標の特徴と留意点

TOPIXインバース(-1倍)指数(対象指標)は、下記の計算式を用いて原指標であるTOPIX(配当なし)の前日比変動率(%)\*に対して-1倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

\* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値=前日の指数値×(1-1倍×TOPIX(配当なし)の前日比変動率)

※TOPIXインバース(-1倍)指数については、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・TOPIXインバース(-1倍)指数は、変動率がTOPIX(配当なし)(以下、「TOPIX」といいます。)の日々の変動率の-1倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はTOPIXの-1倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、TOPIXの変動率の-1倍以上又は未滿となる場合があります。

・TOPIXインバース(-1倍)指数は、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、TOPIXの動きと逆に下落していく傾向があります。また、TOPIXが上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりTOPIXインバース(-1倍)指数は逓減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

## TOPIXベア上場投信

開示基準日におけるTOPIX先物取引の売建玉 17年12月限	283 単位
-----------------------------------	--------

開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社  
(管理会社コード:16714)  
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅  
(銘柄コード:1572)  
問合せ先 業務本部 山口 節一  
(TEL:03-5208-5211)

## 『中国H株ブル2倍上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成29年10月31日

1. 上場ETFの上場受益権口数  
(開示基準日現在)

80,000 口

2. 上場ETFの純資産総額  
(開示基準日現在)

1,145,852,088 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額  
(開示基準日現在)

14,323 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率  
(開示基準日現在)

-0.64 %

$$\text{乖離率} = \left( \frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産総額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{円換算した特定の指標の終値}}{\text{円換算した前営業日の特定の指標の終値}} \right) \times 100 (\%)$$

### 5. 連動対象指標の特徴と留意点

ハンセン中国企業株レバレッジ指数は、ハンセン中国企業株指数の前日比変動率を2倍した指数です。ハンセン中国企業株指数の2倍のレバレッジの効いたリターンに加え、株式投資に対する借入金利及びリバランスに伴う印紙税も指数に反映されます。

※ハンセン中国企業株レバレッジ指数については、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるレバレッジ型指標の主な特徴および主な留意点

注：ハンセン中国企業株レバレッジ指数は、ハンセン中国企業株指数（以下、「原指数」といいます。）の2倍のレバレッジの効いたリターンに加え、株式投資に対する借入金利及びリバランスに伴う印紙税も指数に反映されるため、正確に2倍として計算されるわけではありません。ただし、以下では説明の簡略化のために、「2倍」としていることにご注意ください。

・ハンセン中国企業株レバレッジ指数は、変動率が原指数の日々の変動率の2倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は原指数の2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、原指数の変動率の2倍以上又は未満となる場合があります。

・ハンセン中国企業株レバレッジ指数は、原指数が上昇トレンドにある場合において、収益をさらに強く求める指標であるため、原指数の上昇を見込む場合には有用です。また、下落局面においては、原指数より大きく下落する傾向があります。

・レバレッジ型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指数の変動率とレバレッジ型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

・原指数の上昇と下落が相互に繰り返されるような相場においては、複利効果により、原指標と比較して指数のパフォーマンスが逡減して行くという特性があり、投資者は利益を得にくくなりますので、留意が必要です。

・円換算した原指標の動きと、円換算したレバレッジ型指標の動きには、為替変動の影響もあるので、留意が必要です。

## 中国H株ブル2倍上場投信

開示基準日におけるHang Seng China Enterprises Index Future取引の買建玉  
(開示基準日における取引を含む。)

17年11月限

272 単位

	A	B
開示基準日までの追加申込	0 口	0 口
開示基準日までの換金(解約)請求	0 口	0 口

A: 開示基準日の前営業日

B: 開示基準日

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社  
(管理会社コード：16714)  
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅  
(銘柄コード：1573)  
問合せ先 業務本部 山口 節一  
(TEL：03-5208-5211)

## 『中国H株ベア上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日：平成29年10月31日

1. 上場ETFの上場受益権口数  
(開示基準日現在)

110,000 口

2. 上場ETFの純資産総額  
(開示基準日現在)

907,913,763 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額  
(開示基準日現在)

8,254 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率  
(開示基準日現在)

0.24 %

$$\text{乖離率} = \left( \frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産総額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{円換算した特定の指標の終値}}{\text{円換算した前営業日の特定の指標の終値}} \right) \times 100 (\%)$$

### 5. 連動対象指標の特徴と留意点

ハンセン中国企業株ショート指数は、ハンセン中国企業株指数（配当込）の前日比変動率をインバース（-1倍）した指数です。ハンセン中国企業株ショート指数は、ハンセン中国企業株指数（配当込）の前日比変動率の-1倍のリターンを示します。ハンセン中国企業株指数（配当込）の-1倍のリターンに加え、貸出金利とリバランスに伴う印紙税及び信用売りをしている株が支払いうる配当金も反映します。

※ハンセン中国企業株ショート指数については、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

注：ハンセン中国企業株ショート指数は、ハンセン中国企業株指数（配当込）（以下、「原指数」といいます。）の-1倍のリターンに加え、貸出金利とリバランスに伴う印紙税及び信用売りをしている株が支払いうる配当金も反映されるため、正確に-1倍として計算されるわけではありません。ただし、以下では説明の簡略化のために、「-1倍」としていることにご注意ください。

・ハンセン中国企業株ショート指数は、変動率が原指数の日々の変動率の-1倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は原指数の-1倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、原指数の変動率の-1倍以上又は未満となる場合があります。

・ハンセン中国企業株ショート指数は、原指数が下落トレンドにある場合において上昇する指標であるため、ハンセン中国企業株指数原指数の下落を見込む場合には有用です。また、上昇局面においては、原指数の動きと逆に下落していく傾向があります。

・インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指数の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

・原指数の上昇と下落が相互に繰り返されるような相場においては、複利効果により、原指数と比較して指数のパフォーマンスが減減して行くという特性があり、投資者は利益を得にくくなりますので、留意が必要です。

・円換算した原指標の動きと、円換算したインバース型指標の動きには、為替変動の影響もあるので、留意が必要です。



## 中国H株ベア上場投信

開示基準日におけるHang Seng China Enterprises Index Futureの売建玉  
(開示基準日における取引を含む。)

17年11月限

109 単位

	A	B
開示基準日までの追加申込	0 口	0 口
開示基準日までの換金(解約)請求	0 口	0 口

A：開示基準日の前営業日

B：開示基準日

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社  
(管理会社コード：16714)  
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅  
(銘柄コード：1579)  
問合せ先 業務本部 山口 節一  
(TEL：03-5208-5211)

## 『日経平均ブル2倍上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日：平成29年10月31日

1. 上場ETFの上場受益権口数  
(開示基準日現在)

640,000 口

2. 上場ETFの純資産総額  
(開示基準日現在)

13,028,608,139 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額  
(開示基準日現在)

20,357 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率  
(開示基準日現在)

-0.64 %

$$\text{乖離率} = \left[ \frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

### 5. 連動対象指標の特徴と留意点

日経平均レバレッジ・インデックス（対象指標）は、日経平均株価（以下、「日経平均」といいます。）の2倍の変動率で指数が動くよう設計されています。

※日経平均レバレッジ・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるレバレッジ型指標の主な特徴および主な留意点

・日経平均レバレッジ・インデックスは、変動率が日経平均の日々の変動率の2倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は日経平均の2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、日経平均の変動率の2倍以上又は未滿となる場合があります。

・日経平均レバレッジ・インデックスは、日経平均が上昇局面においては、より大きなリターンを狙うことが可能ですが、下落局面においては、日経平均より大きく下落する傾向があります。また、日経平均が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果により日経平均レバレッジ・インデックスは増減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とレバレッジ型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

以 上

## 日経平均ブル2倍上場投信

開示基準日における日経225先物取引の買建玉 17年12月限	1,188 単位
開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社  
(管理会社コード:16714)  
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅  
(銘柄コード:1580)  
問合せ先 業務本部 山口 節一  
(TEL:03-5208-5211)

## 『日経平均ベア上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成29年10月31日

1. 上場ETFの上場受益権口数  
(開示基準日現在)

3,862,000 口

2. 上場ETFの純資産総額  
(開示基準日現在)

17,884,748,962 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額  
(開示基準日現在)

4,631 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率  
(開示基準日現在)

0.32 %

$$\text{乖離率} = \left[ \frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

### 5. 連動対象指標の特徴と留意点

日経平均インバース・インデックス(対象指標)は、日経平均株価(以下、「日経平均」といいます。)の逆の変動率(-1倍の変動率)で指数が動くよう設計されています。

※日経平均インバース・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・日経平均インバース・インデックスは、変動率が日経平均の日々の変動率の逆(-1倍)となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は日経平均の-1倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、日経平均の変動率の-1倍以上又は未滿となる場合があります。

・日経平均インバース・インデックスは、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、日経平均の動きと逆に下落していく傾向があります。また、日経平均が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果により日経平均インバース・インデックスは逓減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

以 上

## 日経平均ベア上場投信

開示基準日における日経225先物取引の売建玉 17年12月限	807 単位
開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	30,000 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社  
(管理会社コード:16714)  
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅  
(銘柄コード:1356)  
問合せ先 業務本部 山口 節一  
(TEL:03-5208-5211)

## 『TOPIXベア2倍上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成29年10月31日

1. 上場ETFの上場受益権口数  
(開示基準日現在)

3,990,000 口

2. 上場ETFの純資産総額  
(開示基準日現在)

10,206,473,743 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額  
(開示基準日現在)

2,558 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率  
(開示基準日現在)

0.27 %

$$\text{乖離率} = \left[ \frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

### 5. 連動対象指標の特徴と留意点

TOPIXダブルインバース(-2倍)指数(対象指標)は、下記の計算式を用いて原指標であるTOPIX(配当なし)の前日比変動率(%)\*に対して-2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

\* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値=前日の指数値×(1-2倍×TOPIX(配当なし)の前日比変動率)

※TOPIXダブルインバース(-2倍)指数については、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・TOPIXダブルインバース(-2倍)指数は、変動率がTOPIX(配当なし)(以下、「TOPIX」といいます。)の日々の変動率の-2倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はTOPIXの-2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、TOPIXの変動率の-2倍以上又は未滿となる場合があります。

・TOPIXダブルインバース(-2倍)指数は、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、TOPIXの動きと逆に下落していく傾向があります。また、TOPIXが上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりTOPIXダブルインバース(-2倍)指数は逓減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

## TOPIXペア2倍上場投信

開示基準日におけるTOPIX先物取引の売建玉 17年12月限	1,155 単位
開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社  
(管理会社コード:16714)  
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅  
(銘柄コード:1360)  
問合せ先 業務本部 山口 節一  
(TEL:03-5208-5211)

## 『日経平均ベア2倍上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成29年10月31日

1. 上場ETFの上場受益権口数  
(開示基準日現在)

11,300,000 口

2. 上場ETFの純資産総額  
(開示基準日現在)

37,904,173,841 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額  
(開示基準日現在)

3,354 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率  
(開示基準日現在)

0.63 %

$$\text{乖離率} = \left[ \frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

### 5. 連動対象指標の特徴と留意点

日経平均ダブルインバース・インデックス(対象指標)は、日経平均株価(以下、「日経平均」といいます。)とは2倍の逆(マイナス2倍)の変動率で指数が動くよう設計されています。

※日経平均ダブルインバース・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

- ・日経平均ダブルインバース・インデックスは、変動率が日経平均の日々の変動率の2倍の逆(-2倍)となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は日経平均の-2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、日経平均の変動率の-2倍以上又は未滿となる場合があります。
- ・日経平均ダブルインバース・インデックスは、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、日経平均の動きと逆に下落していく傾向があります。また、日経平均が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果により日経平均ダブルインバース・インデックスは遞減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

以 上



## 日経平均ベア2倍上場投信

開示基準日における日経225先物取引の売建玉 17年12月限	3,444 単位
開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社  
(管理会社コード:16714)  
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅  
(銘柄コード:1467)  
問合せ先 業務本部 山口 節一  
(TEL:03-5208-5211)

## 『JPX日経400ブル2倍上場投信(レバレッジ)』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成29年10月31日

1. 上場ETFの上場受益権口数  
(開示基準日現在)

30,000 口

2. 上場ETFの純資産総額  
(開示基準日現在)

344,779,199 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額  
(開示基準日現在)

11,493 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率  
(開示基準日現在)

-0.53 %

$$\text{乖離率} = \left[ \frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

### 5. 連動対象指標の特徴と留意点

JPX日経400レバレッジ・インデックス(対象指標)は、下記の計算式を用いて原指標であるJPX日経インデックス400(配当なし)(以下、「JPX日経400」といいます。)の前日比変動率(%)\*に対して2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

\* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値=前日の指数値×(1+2倍×JPX日経400の前日比変動率)

※JPX日経400レバレッジ・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるレバレッジ型指標の主な特徴および主な留意点

・JPX日経400レバレッジ・インデックスは、変動率がJPX日経400の日々の変動率の2倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はJPX日経400の2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、JPX日経400の変動率の2倍以上又は未満となる場合があります。

・JPX日経400レバレッジ・インデックスは、JPX日経400が上昇局面においては、より大きなリターンを狙うことが可能ですが、下落局面においては、JPX日経400より大きく下落する傾向があります。また、JPX日経400が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりJPX日経400レバレッジ・インデックスは逡減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とレバレッジ型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

## JPX日経400ブル2倍上場投信(レバレッジ)

開示基準日におけるJPX日経400先物取引の買建玉 17年12月限	443 単位
開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

会社名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社  
(管理会社コード:16714)  
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅  
(銘柄コード:1468)  
問合せ先 業務本部 山口 節一  
(TEL:03-5208-5211)

## 『JPX日経400ベア上場投信(インバース)』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成29年10月31日

1. 上場ETFの上場受益権口数  
(開示基準日現在)

580,000 口

2. 上場ETFの純資産総額  
(開示基準日現在)

4,353,572,755 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額  
(開示基準日現在)

7,506 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率  
(開示基準日現在)

0.27 %

$$\text{乖離率} = \left[ \frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

### 5. 連動対象指標の特徴と留意点

JPX日経400インバース・インデックス(対象指数)は、下記の計算式を用いて原指標であるJPX日経インデックス400(配当なし)(以下、「JPX日経400」といいます。)の前日比変動率(%)\*に対して-1倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

\* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値=前日の指数値×(1-1倍×JPX日経400の前日比変動率)

※JPX日経400インバース・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・JPX日経400インバース・インデックスは、変動率がJPX日経400の日々の変動率の逆(-1倍)となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はJPX日経400の-1倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、JPX日経400の変動率の-1倍以上又は未満となる場合があります。

・JPX日経400インバース・インデックスは、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、JPX日経400の動きと逆に下落していく傾向があります。また、JPX日経400が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりJPX日経400インバース・インデックスは遁減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

## JPX日経400ベア上場投信(インバース)

開示基準日におけるJPX日経400先物取引の売建玉 17年12月限	2,785 単位
開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社  
(管理会社コード:16714)  
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅  
(銘柄コード:1469)  
問合せ先 業務本部 山口 節一  
(TEL:03-5208-5211)

『JPX日経400ベア2倍上場投信(ダブルインバース)』に関する日々の開示事項

開示基準日:平成29年10月31日

1. 上場ETFの上場受益権口数  
(開示基準日現在)

140,000 口

2. 上場ETFの純資産総額  
(開示基準日現在)

714,972,310 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額  
(開示基準日現在)

5,107 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率  
(開示基準日現在)

0.53 %

$$\text{乖離率} = \left[ \frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

JPX日経400ダブルインバース・インデックス(対象指数)は、下記の計算式を用いて原指標であるJPX日経インデックス400(配当なし)(以下、「JPX日経400」といいます。)の前日比変動率(%)\*に対して-2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

\* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値=前日の指数値×(1-2倍×JPX日経400の前日比変動率)

※JPX日経400ダブルインバース・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・JPX日経400ダブルインバース・インデックスは、変動率がJPX日経400の日々の変動率の2倍の逆(-2倍)となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はJPX日経400の-2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、JPX日経400の変動率の-2倍以上又は未滿となる場合があります。

・JPX日経400ダブルインバース・インデックスは、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、JPX日経400の動きと逆に下落していく傾向があります。また、JPX日経400が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりJPX日経400ダブルインバース・インデックスは逓減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

JPX日経400ペア2倍上場投信(ダブルインバース)

開示基準日におけるJPX日経400先物取引の売建玉  
17年12月限 913 単位

開示基準日における追加申込 0 口  
開示基準日における換金(解約)請求 0 口